

事業名：子育て支援夜間養護等事業（トワイライトステイ）

子ども家庭課 児童母子係

政策	03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実								
施策	03 子育て環境の充実								
基本事業	01 地域子育て支援の充実								
開始年度	平成22年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
一時的に児童の養育が困難となった世帯の児童	
手段（事務事業の内容、やり方）	
保護者が、仕事その他の理由により平日の夜間又は休日に不在となる家庭において児童を養育することが困難となった場合及びその他の緊急の場合において保護し、生活指導、食事の提供等を行なう。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
保護者が一時的に児童の養育が困難となった場合でも、児童を預けられることにより、安心して子育てと仕事の両立への支援ができる。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	一時的に児童の養育が困難となった世帯の児童数	人	1	0	0	5
対象指標2	18歳未満の児童数	人	19,152	18,457	18,011	18,011
活動指標1	委託している児童養護施設等の数	施設	1	1	1	1
活動指標2	養育相談件数	件	105	114	110	109
成果指標1	児童養護施設等を利用した児童の延べ利用日数	日	1	0	0	30
成果指標2	児童養護施設等を利用した児童数	人	1	0	0	5
事業費(A)		千円	1	0	0	50
正職員人件費(B)		千円	803	401	391	391
総事業費(A+B)		千円	804	401	391	441

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	平日17時～22時、日曜・祝日8時～22時の時間帯における仕事その他の理由による児童の預かりを行う。	平成25年度は申請なし。

事業を取り巻く環境変化
事業開始背景
事業を取り巻く環境変化

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠 保護者が急な残業などにより一時的に児童を養育できない場合に、食事等を提供できる児童養護施設で児童を緊急的に預かることができるため。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠 仕事と育児を両立させる上で必要な支援であるため。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠 実績はなかったが、保護者への子育て支援事業としての充実が図られた。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 江別市内で児童を預かる施設があると利用者増加につながる。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠 必要最小限度の経費で実施している。